

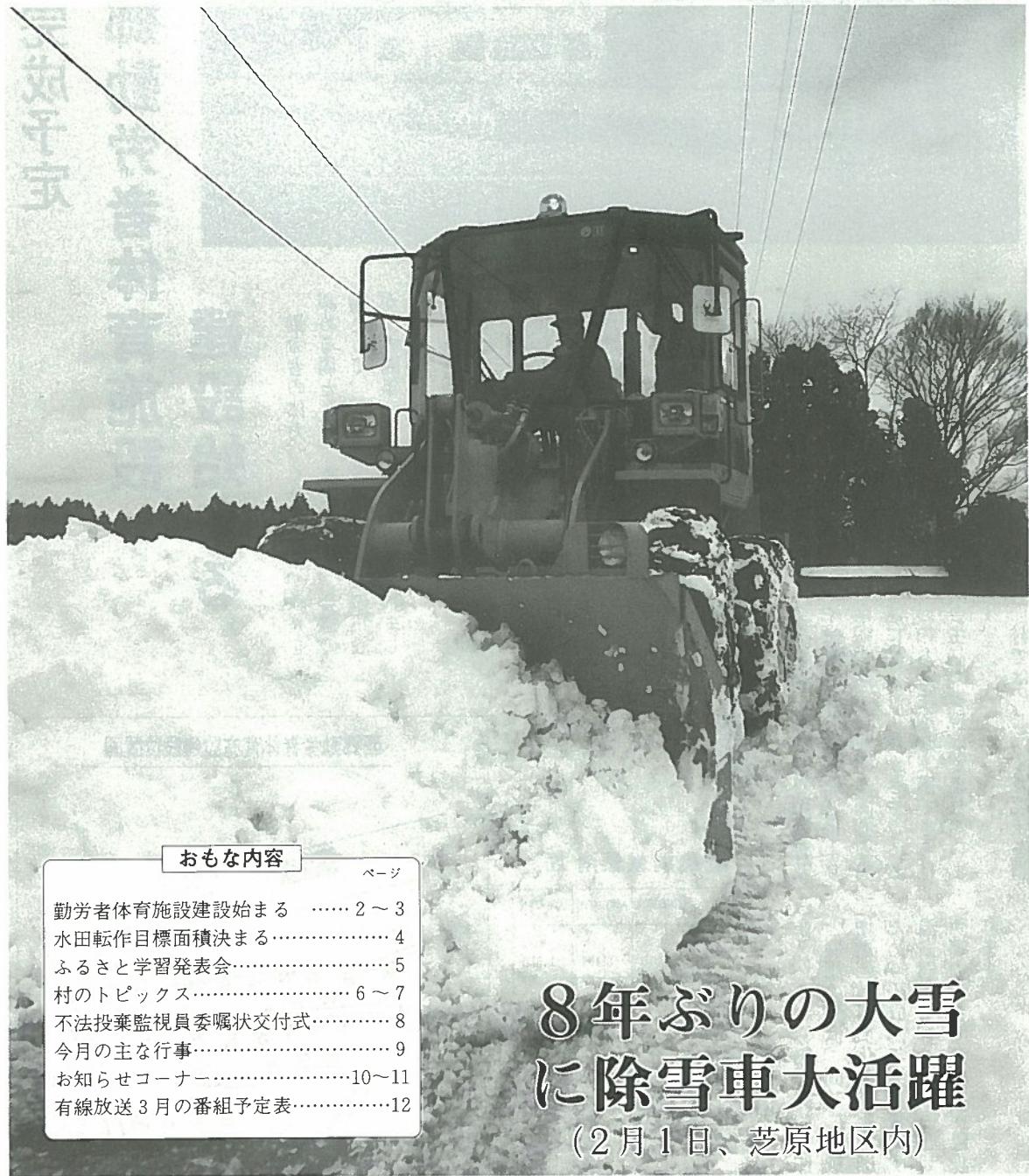


にしごう

広報にしごう第255号
平成4年3月1日

3月号

■人口のうごき 人口16,653人(+36) 男8,387人(+18) 女8,266人(+18) 世帯数4,327戸(+16) 2月1日現在・()は対前月比



おもな内容

ページ

勤労者体育施設建設始まる	2～3
水田転作目標面積決まる	4
ふるさと学習発表会	5
村のトピックス	6～7
不法投棄監視員委嘱状交付式	8
今月の主な行事	9
お知らせコーナー	10～11
有線放送3月の番組予定表	12

8年ぶりの大雪
に除雪車大活躍

(2月1日、芝原地区内)

平成四年十月完成予定

西郷勤労者体育施設建設始まる

建設始まる

勤労者の体力づくりや趣味、教養を深める場として、また、研修、会議の場として、西郷勤労者体育施設の建設が平成四年一月二八日、着手されました。

同施設は、快適な自然環境の中で四季を通じて気軽に利用できるように本村の観光レクリエーションの拠点である甲子高原地域に、雇用者の福祉施設として平成四年十月完成を目指して建設が進められています。

時代に応えた

勤労者福祉施設

産業別就業者数

	昭和50年度	昭和55年度	昭和60年度
第一次産業	人 2,015	人 1,495	人 1,330
第二次産業	1,797	2,223	2,307
鉱業	58	54	55
建設業	485	611	621
製造業	1,254	1,558	2,221
第三次産業	1,857	2,331	2,653
就業者総数	5,669	6,049	6,880

(資料:国勢調査)

西郷勤労者体育施設完成予定図



近年の高速交通体系の整備により首都圏と直結された本村は、企業の進出が活発化され、企業に附隨して流入する就労者の増加と加えて村の産業構造も大きく変化しております。

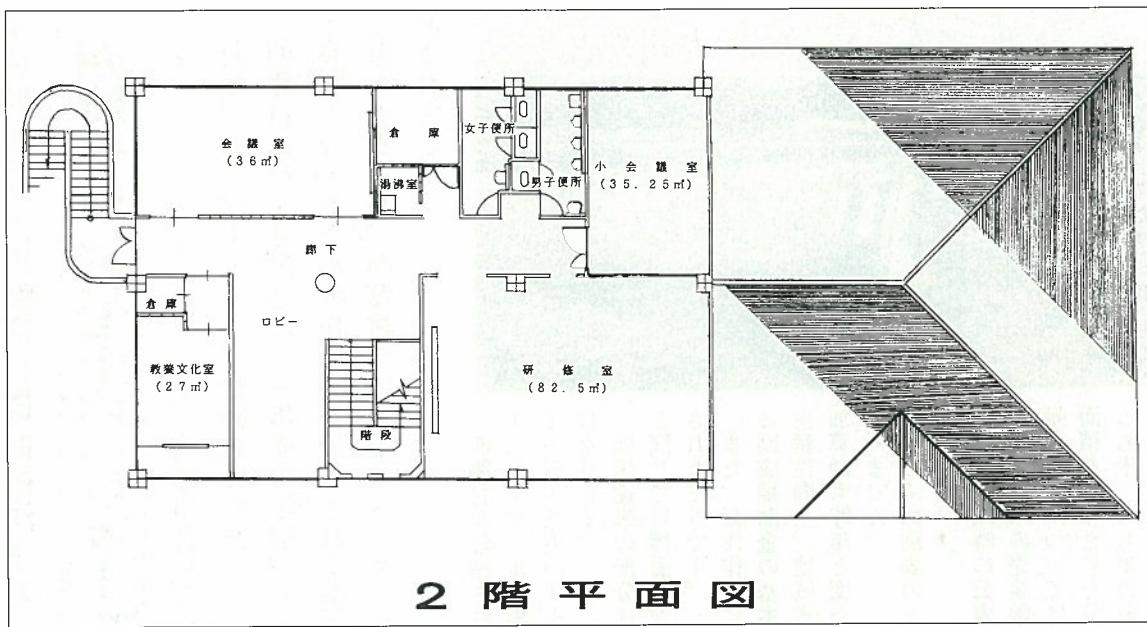
会環境は、週休二日制の普及や労働時間の短縮などにより、余暇の活用に対する関心が急速に高まり、豊かさやうるおいのある生活が実感できる社会生活の実現が望まれています。

まえ、これら勤労者の定住化と雇用の確保、同時に福祉の増進と教育文化の向上を図るため、平成四年度に着工する温泉健康センターと併設して西郷勤労者体育施設が建設されます。

村では、こうした現状を踏

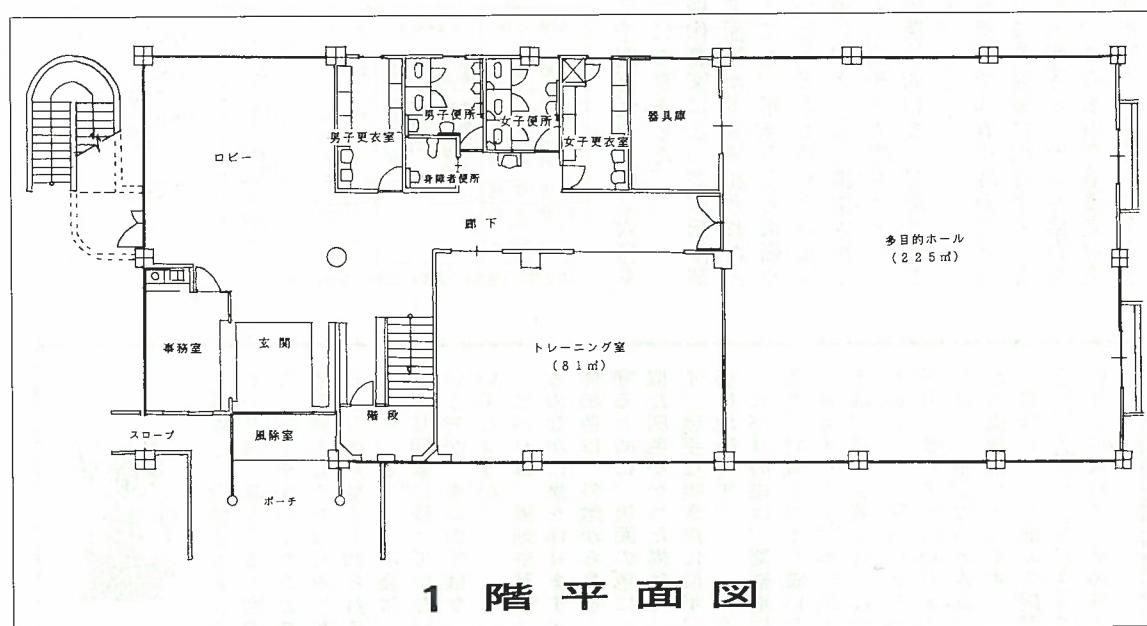
西郷勤労者体育施設建設位置図





2階平面図

〔西郷勤労者体育施設平面図〕



1階平面図

会議・研修から 体力づくりまで

西郷勤労者体育施設は、鉄筋コンクリート造二階建て、延床面積八七七・三二平方メートルで、各種レクリエーション活動や会議、研修ができます。

一階は、多目的ホールが二二五平方メートルで、卓球、ダンス、その他軽運動や各種イベントなどに利用できます。トレーニング室では、基礎体力の増進が図れます。

二階は、会議室、五〇人程度利用できる研修室や和室の教養文化室が配置され、教養文化室では、茶道、華道、着付け講習会、囲碁など、実技講習から趣味と幅広い分野に利用でき、教養文化の向上が図れます。

勤労者体育施設は、勤労者のみなさんが、生きがいのある職業生活を送るために余暇利用施設として雇用促進事業団と西郷村が建設するものです。広く一般村民にも開放しますので、ご利用ください。

平成四年度水田転作目標面積決まる

西郷村は二百七十六ヘクタール

来年度の水田転作についての農事組合長会議が二月十二日文化センターで行われました。

西郷村に対する配分は、三年度の作柄が「やや不良」となったため転作面積が緩和され全国で十三万ヘクタール、西郷村では五十二ヘクタール軽減されました。



西郷村が軽減された五十二ヘクタールは率にして一五・八五パーセントになります。

他用途米の配分は昨年と同じで目標面積が緩和されただけです。

また、転作作物に対する助成補助金の基本額や生産性向上、地域営農の加算額も昨年と変わりはありません。

(詳しくは別表のとおりです)

なお、同時に公表された四年産米の売渡限度数量の配分については減反面積が緩和された分、うち米、もち米合わせて六・六パーセント増の五

万二千四百九十三俵（六〇キロ）になりました。

稻作農家にとって、転作割当面積が多少緩和されたといつても、年々下がる米価や政策に加え、最近議論されている「関税化の提案」という市場開放問題など心配は続きます。

西郷村では五年度から実施される新対策に期待する一方、農家の皆さんに理解と協力を得て、この水田農業確立対策最終年度の目標達成に全力を上げることにしています。

水田農業確立助成補助金

(単位:円)

作物区分	作物種類	基本額	加算額		交付年限等
			生産性向上	地域営農	
一般作物	飼料、大豆、花等	14,000	20,000 (10,000)	10,000	
永年性作物	果樹、転換畠、林地等	19,000	20,000 (10,000)	10,000	果樹転換畠 その他木本性 林地等 5年、 3年、 1年
特例作物	野菜、たばこ等	4,000	5,000 (5,000)	10,000	
水田預託		4,000	0	0	3年
土地改良		4,000	0	0	
自己保全管理		4,000	0	0	3年、都市計画区域内 の用途区域はカウント

*加算額の生産性向上加算()書きは県特認加算

雲雀……天鵝とも書きます。

ヒバリは、春がくると空の上で、ピーチクパーチクとさえずる鳥としておなじみです。

ヒバリの声はよく知られていますが、さて、その姿は……あまり印象に残っていないと

いう方が、多いのではないかでしょうか。

ヒバリは、麦畑や草むらのなかに巣を作ります。

体の色は、外敵から身を守るために、地面の色に似た灰色がかつた褐色です。派手な鳴き声に似ず、姿は地味です。

ヒバリの雄は、繁殖期になると、縄張りの上を舞いながらさえずります。巣に戻ると

巣の位置を知られない

ために、少し離れたところに下り、歩いて巣に戻ります。

しかし、飛び立つときは、巣から直接飛び出します。

昔はヒバリを捕えて飼育し、「ヒバリかご」という背の高い籠に入れて、その鳴き声

歳時記

を楽しむ風習がありました。

揚げヒバリといって、かごから空に飛び立たせ、またかごに戻らせるという遊びもありました。

このように、ヒバリを捕えて飼育するため、ヒバリ笛というのがありました。細い竹のなかに水を入れて吹き、ヒバリのさえずりに似た音を出して、ヒバリを誘うのです。

現在は、野生動物であるヒバリを捕えたり、飼育したりすることは禁じられています。自然の声を楽しみましょう。

ヒバリは草が緑になるとき、さえずり始めます。

ヒバリ



「郷土を愛する人をつくる」西郷村青少年ふるさと学習

村内の小学生一堂に会し発表会



西郷村教育委員会では文部省生涯学習局の委嘱を受けたことから、学校、地域社会、教育委員会が一体となつて実行委員会を組織して「ふるさと学習事業」を実施しておりましたが、一月二十六日その成果をまとめ表会が行われました。

ふるさと学習とは

この事業は地域(ふるさと)の将来にならう青少年が、地域の歴史や文化、経済について、学校を離れ、地域の人たちからの話を聞き、実践活動を通して学習することによって、ふるさとを理解し、社会性を高め、ふるさとを愛する心を育てようとするものです。

この日は、村内の五つの小学校の生徒が文化センターの広い大ホールに集まり、各校の代表が半年間学習してきた成果を、写真パネルや地図を使っての説明、念佛踊りの実演を通して発表しました。

各学校の学習テーマ

児童の感想文から

◎川谷小学校

一、ふるさと四〇年の歩み

二、松竹工芸社の製品

◎小田倉小学校

一、西郷村の衣食住

二、西郷村の伝説

(鶴にまつわる地名の由来)

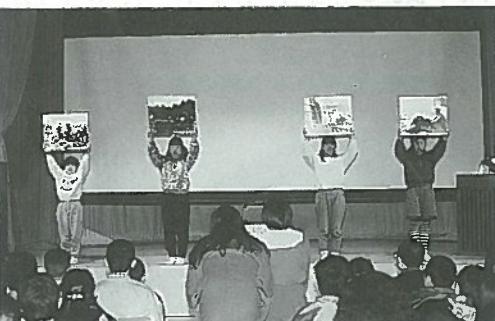
◎熊倉小学校

一、西郷村の明治、大正、昭和、平成の歴史

二、羽太天道念佛踊りの由来

一、羽太天道念佛踊りの由来

二、羽太天道念佛踊りの由来



私達は先人の苦労に感謝して、もつともっと努力しなければならないと思いました。そして昔の人々の努力を学びながら住みよいふるさとをつくるよう、力を合わせなければならぬと思いました。

ふるさと学習を学んで

川谷小六年八巻真由美

私はふるさと学習を学んできて、今井富夫さん、並木昭二さんの指導を受け、昔の人々の暮らしの様子がとてもくわしく分かりました。

開墾する時の道具は今とち

がい楽ではありません。それが今は樂に仕事ができます。

その時昔の人々は、大変苦労をしたそうです。昔の開拓当

時、水をさがして引くのに苦

労を積み重ね、生活を送り、

今の私達には想像のつかない

苦労だったと思います。

それに学校の教室は、青空教室、兵舎でした。本当に苦

しい生活の中で支えになつた

のは、じょうぶで、仲良く、

迷わず、という教えだつた

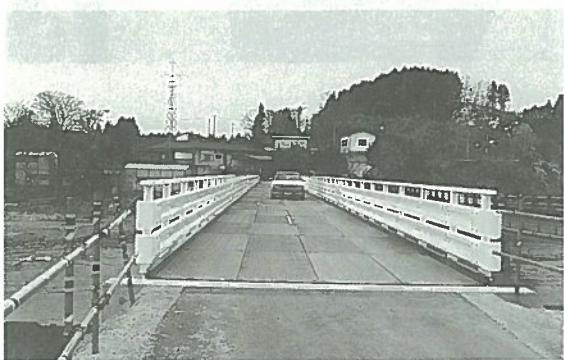
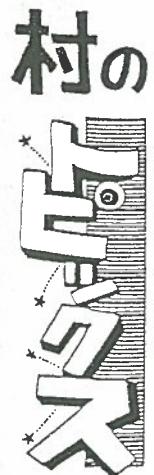
そうです。



1月30日 文化講演会

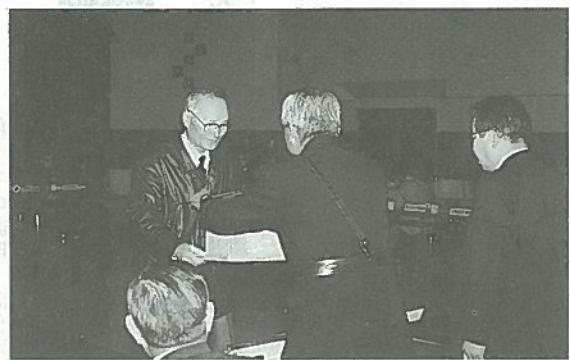
一昨年12月、旧ソ連の宇宙船に乗り、日本人で初めて宇

宙旅行をした秋山豊寛さんを招いて行われた文化講演会は宇宙特派員の来村とあって小学生からお年寄りまで約 800人が詰めかけました。秋山氏は飛行士の訓練の厳しさや宇宙船内での生活、宇宙から見た地球の美しさなどについて話され、会場の皆さんは熱心に聞き入っていました。



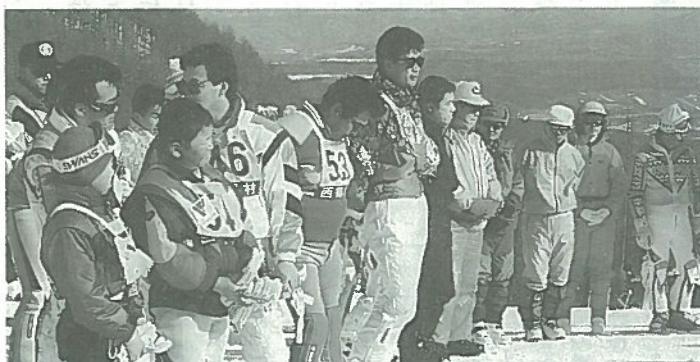
1月31日 長坂橋仮設橋開通

昨年9月19日の台風19号などの大雨による阿武隈川の増水で橋脚が落下し交通止めになっていた長坂橋の仮設橋がこのほど完成し1月31日から通行ができるようになりました。通学に不便を強いられていた小学生、中学生らが一番喜んでいます。



2月14日 交通事故違反防止コンクール表彰式

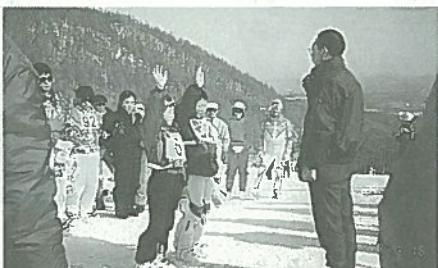
平成3年1月1日から12月31までの1年間に事故、違反で運転免許証の点数を課せられた人は村内で958人、それを行政区ごとに計算して点数の低さを競うこのコンクールで優勝したのはAブロック川谷 Bブロック虫笠、Cブロック黒森の各行政区でした。



2月16日 西郷村民スキー大会

第19回西郷村民スキー大会が例年どおり赤面山スキー場で開催されました。各部門の優勝者は右のとおりです。(敬称略)

小学生の部	真船 尚 (小田倉小)
成年1部	須釜恭志 (日本工機)
成年2部	辺見辰男 (東邦ラス)
成年3部	石井満一 (サンデン)
女子の部	村井恵美 (三菱瓦化)





2月20日
冬山遭難救助訓練

西郷村、白河警察署、白河消防署西郷分署それに西郷、白河、矢吹各山岳会による冬山遭難救助訓練が赤面山頂からスキー場にかけて行なわれました。通信、捜索、救助など一連の行動が迅速に行われました。



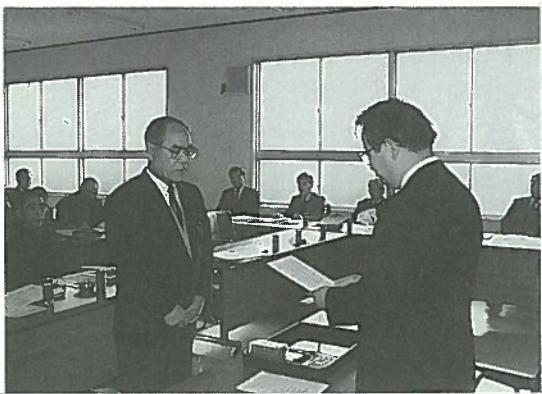
2月20日 甲子高原駐在所にミニパトカー配備

西郷村の西部地区を管轄する甲子高原駐在所（菅野達人巡査長）にミニパトカーが配備されました。これから巡回、緊急出動、広報活動にと活躍します。



2月21日 西郷村保育所創立15周年祝賀会

昭和52年4月7日に発足した西郷村保育所の15周年を記念して祝賀会がサンルート白河で行われました。これは父母の会と職員が歴代会長や歴代役員、在職職員、来賓など約80名を招いて行ったものです。会場ではなつかしい顔もみられ、思い出話しながら会場は大に賑わいました。



不法投棄監視活動を開始

私たちが健康で安全に生活をするには清潔な環境が大切です。日頃、区長さんをはじめ役員の方々のご苦労により燃えるゴミ、燃えないゴミの分別収集が徹底して西郷村は大変きれいになりました。

しかし、集落から一歩はずれたややや林の中の道端に廃棄物が不法に捨てられることがよくあります。

このような行為を防止するために村では昨年十一月「西郷村不法投棄の防止に関する議題」が開催されました。

要綱」を定め、施行しましたが今回、この要綱にもとづき四〇名の監視員が村長から委嘱されました。

監視員は村の特別職の非常勤の職員として不法投棄の監視、指導や勧告を行い、これらに関する情報を村に通報する任務にあたります。

これにより不法投棄に対する監視体制はさらに強化され保健所や警察署との連携により、生活環境の保全に対する体制はできましたが、何よりも大切なことは村民の皆さんのご協力が一番であることに変わりありません。

今後とも地域の美化のためによろしくお願いいたします。

※ みんなもご注意を

「不法投棄を行なつた者がわからぬ場合で、周辺の環境に悪影響をおぼすおそれのある場合は、その土地や建物の管理者がそのゴミの処理をすることになります」

(要綱 第六条の二より)

監視員に委嘱状交付式

不法投棄監視員名簿

行政区	氏 名	電話番号	行政区	氏 名	電話番号
米 長 坂	永山 胜 田 辺 芳 則	22-5940 25-1632	下折口原 上折口原	藤田 忠行 高崎 松雄	25-0844 25-1307
柏野赤渕	和知 祥	25-1231	山 下	鈴木 勝重	25-2606
中久保	森 春 雄	25-2434	上新田	相川 一二	25-1080
下羽太	鈴木 満 夫	25-0122	下新田	高内 安太郎	22-2286
ク	鈴木 忠 義	25-0464	原 中	小沢 五郎	25-1817
上羽太	鈴木 茂 治	25-0627	上野原	原 亮 司	25-3408
虫 笠	白岩 栄 一	25-0342	黒 川	内山 重 秀	25-3630
ク	大倉 文 男	25-0230	ク	菅 市三郎	25-1086
真名子	菊地 勘 次	25-4161	ク	小野崎 政 吉	25-3747
ク	菊地 源三郎	25-1840	一の又	柳沼 光 男	25-1574
熊 倉	鈴木 熱	25-3717	ク	横山 貫 悅	25-3407
ク	鈴木 寅 夫	25-1518	芝 原	広田 穀	25-1054
鶴 生	高橋 辰 雄	25-1424	川 谷	高木 彰 夫	25-0416
ク	室井 一 男	25-0151	ク	須藤 幸 男	36-2450
ク	人見 重 男	25-0738	大 平	富山 武 美	25-3050
追 原	金田 乙 彦	25-1418	ク	山下 謙次郎	25-4173
ク	室井 昭一郎	25-0525	ク	真船 久 治	25-3053
真 船	真船 利 八	25-0712	台 上	佐藤 勝 義	25-2016
ク	金田 利 夫	25-3525	ク	村 上 喜 市	25-0581

3

三月

今月のこよみ・主な行事

- 1日(日) 国土緑化運動強調期間（～5月）
 春の全国火災予防運動（～7日）
 全国山火事予防運動（～7日）

1日(日) 車両火災予防運動（～7日）

建築物防災週間（～7日）

3日(火) 耳の日

7日(土) 消防記念日

8日(日) 国際婦人デー

10日(火) 農山漁村婦人の日

20日(金) 春分の日

23日(月) 世界気象デー



●春の全国火災予防運動

毎日が 火の元警報 発令中

昨年の火災被害は村内で1億1千5百万円

三月一日から七日までは、春の火災予防運動期間です。
 この運動は、春先は空気が非常に乾燥し、風も強くなり火災が発生しやすい時期になります。火災予防思想の一層の普及を図り、もつて火災の発生を防止し、死傷事故や財産の損失を防ぐことを目的に実施します。

昨年の村内火災は、十一件で被害額は一億一千五百四十七万五千円となり、前年より大幅に増加しました。その主な原因は「天ぷら油のコンロ」や「たき火の不始末」等のちょっとした不注意や油断から発生しています。皆さん一人ひとりが「火の元」、「火の取扱い」に十分注意し、大切な生命、財産を火災から守るため、火災予防をお願い致します。

火の用心
七つのポイント

家庭や職場から火事を出さないよう次の七つのポイントを守りましょう。

一、寝タバコやタバコの投げ捨てをしない。

二、子供にはマッチやライターで遊ばせない。
 三、風の強い時はたき火をしない。
 四、天ぷらを揚げるときはそこの場を離れない。
 五、家のまわりに燃えやすいものを置かない。
 六、風呂の空だきをしない。
 七、ストーブには燃えやすいものを近づけない。

八、子供にはマッチやライターで遊ばせない。
 九、危険物品を車両に持ち込まない。
 十、禁煙車両内でタバコを絶対に吸わない。

十一、タバコの投げ捨てをしない。

十二、林野火災予防

十三、山へ入る時や山の近くでは次のことを守り大切な山の緑を火災から守りましょう。

十四、枯れ草等のある危険な場所ではたき火をしない。

十五、強風のときや乾燥しているときはたき火や火入をしない。

十六、たき火の場所を離れるときは完全に消火をする。

十七、タバコの吸い殻は必ず消す。

十八、車からタバコの吸い殻を投げ捨てない。

十九、火入をするときは必ず村長の許可を受ける。

二十、炎の焼死者のうち、お年寄りや乳幼児が約半分を占めています。体の不自由なお年寄りや乳幼児は一階の非難しやすい場所に休ませましょう。

二十一、一度家族で火の用心について話し合いましょう。

二十二、(白河消防署西郷分署)

緑が育つ 人が育つ 緑の大地 夢ある国土

国土緑化運動強調期間
3月～5月

お知らせコーナー

は休日のため除きます。
(税務課)

転勤などによる引越し、入社
学、就職による移転等で電話
の移転申込みが大変込み合いま
す。

★期間 一週間以内
★注意 営利を目的としたもの
のは除きます。

所得税の

申告と納税は

三月十六日までに

でに手続きを済ませるよう
お願いします。

※登録に関するお問合せ先

東北運輸局福島陸運支局
登録課

☎ (0245)461-0341

※自動車税に関するお問合せ

福島県自動車県税事務所

☎ (0245)211-1111

(内線)四七三〇

(内線)四七三一

もしくは白河県税事務所

※軽自動車の関するお問合せ

福島県軽自動車協会

☎ (0245)461-2577

軽自動車税に関するお問
合せは村役場税務課まで

☎ (0248)251-1111

軽自動車税に関するお問
合せは村役場税務課まで

☎ (0245)461-2577

軽自動車税に関するお問
合せは村役場税務課まで

N T T窓口でも受付致しま
すが、移転申込みは局番なし

の ☎ 一一六番でお受け致しま
す。移転が決まつたらすぐには
お電話をお願い致します。

電話の引越しは、すべて電
話で手続きできます。

☎ 一一六番受付時間
月～金 九時～十七時
土 九時～十二時三〇分

好評分譲中

原中第二墓地

お貸しします

村では西方に那須の山々を望み、東に東北自動車道白河インター、エンジを間近にみる、便利でしかも閑静な地にあります。

福島県では海外との交流が急増している今日、外国人に

県の姿を紹介し、より一層理

解を深めてもらうために広報

ビデオ(英語版)、アウトツ

クフクシマを作成し、貸出し

を開始しました。

前回の海外県政広報ビデオ

とあわせてご利用ください。

☆料金 無料

☆規格 VHSビデオテープ

(三〇分間)

内線二三三番

例年三月は陸運支局や自動車税申告の窓口が大変混雑しております。

利用者の方に迷惑をかけており受けたり、住所変更や廃車の場合は遅くとも三月上旬ま

ただし、土曜日の午後と日曜日、第一土曜日及び二十日

毎年三月から四月にかけて

内線二三三番

平成四年二月一日から二十日までの間、固定資産課税台帳を役場税務課で縦覧いたします。

ただし、土曜日の午後と日曜日、第一土曜日及び二十日

毎年三月から四月にかけて

内線二三三番

電話の移転手続きはお早めに

NTT窓口でも受付致しま

すが、移転申込みは局番なし

の ☎ 一一六番でお受け致しま

す。移転が決まつたらすぐに

お電話をお願い致します。

今月の納税

国民健康保険税 9期

国民年金保険料 12期

入居者(募)集

村営住宅

村では下記の住宅の入居者を募集しております。

住宅名	下羽太団地 2戸
構造別	簡易耐火構造平家建
種類	第1種
部屋数	3部屋
家賃	月額 11,000円
住宅名	折口原団地 2戸
構造別	簡易耐火構造平家建
種類	第1種
部屋数	3部屋
家賃	月額 12,000円

敷金は家賃の2ヶ月分で、共同の維持管理に要する費用は入居者で負担していただきます。
※申込用紙は、役場建設課(25-1111内線354)にあります。
なお、随時受付をしておりますので詳しいことは同課へお問い合わせ下さい。

白河市真舟地内に新築した白梅が里団地第三棟の入居者を次により募集しています。

一、所在地
白河市字真舟二六

二、入居開始
平成四年四月一日

三、募集時期
平成四年二月十七日から平成四年三月十六日まで

四、募集戸数
*二LDK 五戸

*三LDK 十三戸
(いずれも家賃未定)

五、入居資格
*福島県内に住所または勤務先を有すること。

国民金融公庫ではこれから本格的な受験シーズンを迎えるに際し「国の教育ローン」を多くの方々に利用していただきよう申し込みを受け付けています。

◎ご利用できる方
次の学校に入学、在学される方またはその保護者。

- ・高校、高専
- ・短大、大学、大学院

可能。但し、最長で四年

*交通遺児家庭または母子家庭は一年の延長が可能。

万円以内)
一五〇万円以内(但し、在学中の費用については五〇

◎利率
六、九%

(平成四年一月一日現在)

・高校、短大、専修学校、各種学校等は五年以内。

・大学、高専等は六年以内。(在学期間以内で元金据置き可能。但し、最長で四年)

○返済方法
元利均等毎月払い(ボーナス併用返済、ステップ返済、半年賦、年賦返済も可能)

○保証
(財)教育資金融資保証基金または保証人一名以上。

○お申込窓口、問合せ
国民金融公庫郡山支店 教育ローン係

◎お使いみち
一、入学時に必要な費用
(入学時学校納付金、受験のための費用その他入学のために必要な費用)

二、在学中に必要な費用
(授業料等学校納付金、下宿代等住居にかかる費用、通学に必要な交通費)

三、在学中に必要な費用
(宿代等住居にかかる費用、通学に必要な交通費)

四、在学中に必要な費用
(授業料等学校納付金、下宿代等住居にかかる費用、通学に必要な交通費)

五、在学中に必要な費用
(宿代等住居にかかる費用、通学に必要な交通費)

一、申込み受付 平成四年二月一日(平成四年四月三日)までに二、〇〇〇人の講師陣が添削し、いつでも質問にお答えいたします。

二、申込み受付 平成四年二月一日(平成四年四月三日)までに二、〇〇〇人の講師陣が添削し、いつでも質問にお答えいたします。

三、申込み受付 平成四年二月一日(平成四年四月三日)までに二、〇〇〇人の講師陣が添削し、いつでも質問にお答えいたします。

四、申込み受付 平成四年二月一日(平成四年四月三日)までに二、〇〇〇人の講師陣が添削し、いつでも質問にお答えいたします。

五、申込み受付 平成四年二月一日(平成四年四月三日)までに二、〇〇〇人の講師陣が添削し、いつでも質問にお答えいたします。

一、八七コースを開講致します。

NHK学園の生涯学習通信講座は一八年の歴史があり今まで二五〇万人の方々に受講いただいております。

また二、〇〇〇人の講師陣が添削し、いつでも質問にお答えいたいです。

一、八七コースを開講致します。

NHK学園の生涯学習通信講座は一八年の歴史があり今まで二五〇万人の方々に受講いただいております。

また二、〇〇〇人の講師陣が添削し、いつでも質問にお答えいたいです。

一、八七コースを開講致します。

NHK学園の生涯学習通信講座は一八年の歴史があり今まで二五〇万人の方々に受講いただいております。

また二、〇〇〇人の講師陣が添削し、いつでも質問にお答えいたいです。

一、八七コースを開講致します。

NHK学園の生涯学習通信講座は一八年の歴史があり今まで二五〇万人の方々に受講いただいております。

また二、〇〇〇人の講師陣が添削し、いつでも質問にお答えいたいです。

左記の方から父の遺志により、心暖まるご芳志を頂きましたので、ここに紹介すると共に感謝申し上げます。

◎生涯学習通信講座
NHK学園では、生涯学習通信講座春期の受講生を募集しています。

▼教育施設整備のために
教養と趣味を深めるための書道、硬筆、俳句、短歌、囲碁、介護福祉など七十四講座、

杉山建設株式会社
代表取締役社長 杉山博之
五〇〇、〇〇〇円

NHK学園の生涯学習通信講座で学習を

善意を
ありがとう

一、八七コースを開講致します。

NHK学園の生涯学習通信講座は一八年の歴史があり今まで二五〇万人の方々に受講いただいております。

また二、〇〇〇人の講師陣が添削し、いつでも質問にお答えいたいです。

~こんにちは、有線放送です~

西田ひかるの
“めぐり”あいです！

3月の主な番組予定表

役場や各団体からの、「お知らせ」と「スポット」は常に入ります。

日	月	火	水	木	金	土	※	
うたごえ広場 (朝放送)		今週の行事 (朝・昼放送) 村内での一週間の主な行事をお伝えします。 (駐在所だより 119番アワー 営農だより) (夜放送)	(駐在所だより 119番アワー 営農だより) (朝放送) 前日の夜の放送内容を再放送します 健康アラカルト (朝・夜放送) 守っていますか、健康週間！、成人病予防と管理と一緒に考えてみましょう。	マイ カレンダー くらしのヒント (朝・夜放送) 暖かな春の陽ざしが、部屋に差しこみ、ぽかぽか気分です。一寸した工夫で身も心も、そして住まいも、春で装いましょう!!	(今日は、何の日？) クリッピングサロン (朝・昼放送) “春”です！爽やかな季節です！ “春”を感じるサラダをご紹介しましよう！	(ふるさと再発見 (夜放送) 前日の夜の放送内容を再放送します 政府の窓 (昼・夜放送) 総理府からのテープを利用した専門家のおはなしです。	今週のトピックス (夜放送)	3月春の火災予防運動 3月耳の日 3月啓蟄 3月消防記念日 3月ホワイトデー 3月春分の日 3月世界気象デー 3月電気記念日
うたの散歩道 (昼・夜放送) ちょっぴり、悲しい“卒業”をテーマにおかけします。		2日 春の火災予防運動 9日 少年を非行から守ろう 16日 子供を交通事故から守ろう 23日 民事介入暴力に強い味方 30日 子供を交通事故から守ろう	3日 太り過ぎは、成人病の「栄養源」 成人病は、運動不足病？ 10日 疢つた食生活が成人病を招く 継の食卓でがん予防度を越すのはよくない	12日 ツーフードサラダ 19日 シュリンプとフルーツのサラダ 26日 カブセルトマト	6日 少年を暴力団から守ろう 13日 子供を交通事故から守ろう 20日 健康づくりのための食年活 27日 子供を交通事故から守ろう	村内の情報の収集と、緊急用にスピーカーは、是非、備えましょう。 又、珍らしい話自慢などありましたら	その日の意味をスポットでお伝えします。	
		31日	ふるさと再発見 (夜放送) 春の行楽シーズンです。 村内の名所をご紹介します。 天気の良い日、是非、ご家族で!!			企画課 (2511111 内線 324)	まで、ご一報下さい。	

朝は6:30からと7:15、昼は12:30から、夜は6:30からと9:00に放送しています！



西の郷遊歩道

西郷村の観光地⑥

甲子の山奥に源流を発する阿武隈川は剣桂のあたりで支流をまとめて、勾配の緩くなつた丘陵地を彫刻刀でえぐるようになれば落ちる。そして、約一〇キロにわたり険しく切り立つた渓谷を作つた。

この渓谷のちょうど中ほど

川底に降りて清流や滝を間近に見ることができます。また、途中には鉄梯子があり、屏風岩、憩いの広場などがある。夏休みには絶好のハイキングコースとなる。

(詳しくは商工観光課まで)

にある雪割橋から、西郷瀬上を通って流れが平野部に達する少し手前の老人福祉センターまでの間を歩いて二時間の「西の郷遊歩道」がある。

友よ ほんとうの空にとべ！
平成7年開催 ふくしま国体